

図書館を建設

オープンは来年秋

（仮称）文化・スポーツの森公園のメインになる図書館の起工式が、7月2日に行われました。この図書館は、県内初のハイビジョンホールを備えた図書館で、生涯学習の拠点づくりの中核施設として建設されます。また、施設規模、蔵書数とも町村規模では全国最大級の町立図書館として、来秋誕生します。

県内初のハイビジョンホールを設置

余暇時間の増大や労働時間の短縮、更には高齢化の進行に伴い、生涯学習の機会を提供する必要性が生じてきました。そして、生涯学習の拠点づくりとして、（仮称）文化・スポー

ツの森公園のメインになる図書館の起工式が7月2日に行われました。

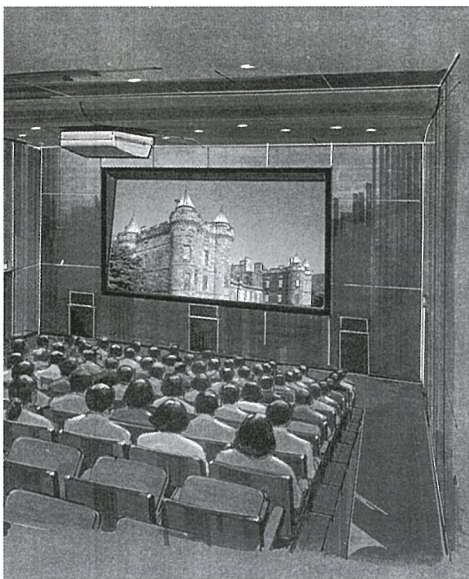
この図書館は、鉄筋コンクリート造3階建て、延べ床面積3029・71㎡で、施設規模・蔵書数とも町村規模では、全国最大級の図書

館として建設されます。
1階には一般図書室・児童図書室・書庫などを設置、2階には2000インチの大画面を採用した120席のハイビジョンホール・AV資料室・電動書庫などを設置、3階には編集室が設置されます。

また、図書館用地には、155台収容の駐車場を設けるほか、噴水のある小公園や洋風庭園を設け、「光・水・緑」をテーマとした町民憩いの場として整備されます。

ハイビジョンとは

NHK（日本放送協会）が中心となって開発したもので、21世紀のメディアとして、当初は高品位テレビと呼ばれました。現在のテレビ放送よりも鮮明な画像と良質な音声が得られ、放送衛星（BS）と通信衛星（CS）とを放送することのできる、全体としてワイドで、きめ細かい、臨場感に富んだ画像になっています。



近代的なハイビジョンホール

